

第291回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期日 9月25日 (金) 13時00分～17時00分

会場 (株)日立製作所 秋葉原ダイビル 18階大会議室

〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号 TEL:03-3258-1111 (大代表)

交通: JR総武線、山手線、京浜東北線 秋葉原駅下車 (電気街口) 徒歩約1分

地下鉄銀座線 末広町駅下車 (1番出口) 徒歩約5分

地下鉄日比谷線 秋葉原駅下車 徒歩約4分

つくばエクスプレス 秋葉原駅下車 徒歩3分

<http://sasp.mapion.co.jp/b/hitachi/info/BA608800/>

開催趣旨 「21世紀は水の世紀」と呼ばれています。水は生命の源であるとともに、貴重な資源ですが容易に利用できる淡水は地球の水全体のわずか0.01%。工業化、人口増加、異常気象などにより世界は深刻な水不足に直面しています。水にはさまざまな種類があり、諸元も異なります。今回、水質浄化研究の最前線、水質分析に応用されるLC、LC/MS、関連分野の先端技術をご講演いただきます。水問題を考える一助ともしていただければ幸いです。

講演主題 「LC、LC/MSの水質分析への応用」

講 演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00～13:05)

(株)日立ハイテクソリューションズ 谷川建一 (LC/MS分析士初段)

1. 「バイオエコ技術を活用した水環境修復とその新しい展開」 (13:05～14:00)

(国立研究開発法人 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター) 徐 開欽

2. 「水処理装置における有機物挙動解析へのLCの利用」 (14:00～14:20)

(オルガノ(株) 梅香明子 (LC分析士初段)

3. 「LC、LC/MSに適した超純水の製造と管理方法」 (14:20～14:40)

(メルク(株) 石井直恵 (LC分析士二段)

4. 「水道水質検査方法に対応したSIトレーサブルな有機標準液開発について」 (14:40～15:10)

(国立研究開発法人 産業技術研究所) 加藤尚志 (LC分析士二段)

休憩 (15:10～15:20) フリーディスカッション

5. 「HPLCを用いた水質分析のポイント～水道法におけるフェノール類・農薬類の分析～」 (15:20～15:40)

(ジーエルサイエンス(株)小林茉莉 (LC分析士初段)

6. 「LC/MSによる水道水質検査」 (15:40～16:05)

(株)島津製作所 村田英明 (LC/MS分析士三段)

7. 「LC、LC/MSによる微量有機物分析に用いる水の使用上の注意点」 (16:05～16:30)

(ヴェオリア・ウォーター・ソリューション&テクノロジー(株) 黒木祥文 (LC分析士初段)

8. 総括「LC、LC/MSの水質分析への応用」 (16:30～17:00)

(東理大薬) 中村 洋 (LC分析士五段、LC/MS分析士四段)

参 加 費

LC研究懇談会会員: 1,000円, 協賛学会(日本分析化学会、日本薬学会、日本化学会)会員: 3,000円, その他: 4,000円, 学生: 1,000円 (参加費は当日申し受けます)

情報交換会

講演終了後, 講師を囲んで交流会を開催します(会費4,000円)。希望者は必ず事前にお申し込みください(参加費は当日申し受けます)。

申込締切日

開催日の5日前(土休日含まず)までにお申し込みください。

申込方法

参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記の上、FAXまたはE-mailにより下記宛お申し込みください。参加証は発行致しませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申 込 先

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会

[TEL: 03-3490-3352, FAX: 03-3490-3572, E-mail: kondankai-hp@jsac.or.jp]